

愛媛県立高等学校の入試が変わります！

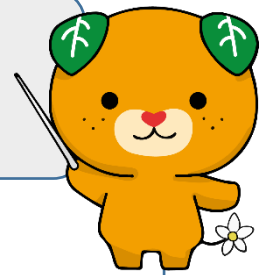
令和6年度実施入学者選抜から

(令和5年度の中学2年生等が受検する入学者選抜から)

一般入学者選抜に加えて、

新しく特色入学者選抜を導入します。

(従来の推薦入学者選抜の廃止)



(変更のポイント)

- ① 学校長の推薦が不要
- ② 募集人員枠の拡大
- ③ 各高校が特色に応じた項目で検査

受検者がこれまで以上に、自身の学習意欲や興味・関心、又は、得意とする文化・スポーツ活動等を生かした選抜を受けることができるようになります。

● 概要

	【廃止】推薦入学者選抜	【新入試】特色入学者選抜（2月上旬予定）
募集人員	<ul style="list-style-type: none"> ○普通科、社会共創科、理数科、国際文理科及び普通科とのくくり募集をする学科 <u>5%～15%程度</u> ○職業教育を主とする学科及び総合学科 <u>20%～30%程度</u> <p>※各高校において設定する。 ※募集人員内で、「部活動の取組・成果等を重視した選抜」を実施する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○普通科、社会共創科、理数科、国際文理科及び普通科とのくくり募集をする学科 <u>30%程度を上限</u> ○職業教育を主とする学科、<u>健康スポーツ科</u>及び総合学科 <u>50%程度を上限</u> <p>※各高校において設定する。 ※募集人員内で、「文化・スポーツ活動の取組・成果等を重視した選抜（仮称）」を実施する。</p>
検査項目	<ul style="list-style-type: none"> ○調査書等 ○作文又は小論文 ○面接又は集団討論 <p>全ての高校で実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○実技テスト（工業に関するデザイン科志願者のみ） 	<ul style="list-style-type: none"> ○調査書等 ○作文 ○小論文（<u>数学的な思考力や計算力、英語による表現力等を問う出題を含む場合がある。</u>） ○面接又は集団討論 ○実技テスト ○<u>プレゼンテーション</u> <p>各高校が選択して実施</p> <p>※各高校で定める「アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）」に基づき、各高校が、最も適当な検査項目を選択して実施する。</p>
出願書類	<ul style="list-style-type: none"> ○調査書、入学願書、自己アピール書等 ○推薦書（在籍中学校長の推薦） 	<ul style="list-style-type: none"> ○調査書、入学願書、自己アピール書等 ※<u>在籍中学校長の推薦</u> 必要なし

※特色入学者選抜の詳細については、令和6年10月頃に公表する予定の「令和7年度愛媛県立高等学校入学者選抜実施要項」にて、御確認ください。

特色入学者選抜導入に係るQ & A（令和6年3月29日更新）

《出願全般に関すること》

Q1 特色入学者選抜には、どのような人が出願できるのですか。

その高校・学科で学びたいという強い意志があることに加えて、その高校・学科の「アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）」をよく理解し、自らの夢の実現に向けて、「グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）」に示す資質・能力の習得に向けて努力できる人が出願できます。

「アドミッション・ポリシー」と「グラデュエーション・ポリシー」については、各高校のホームページにおいて、確認してください。

Q2 中学校を過年度に卒業している人も、特色入学者選抜に出願することができますか。【新】

はい。出願することができます。

Q3 特色入学者選抜では、複数の公立高校や学科に、同時に出願することはできますか。【新】

二つ以上の公立高校（他の都道府県の公立高校を含む。）又は学科に出願することはできません。

Q4 万が一、特色入学者選抜で不合格となった場合でも、一般入学者選抜において、再度同じ高校の同じ学科に出願することはできますか。

はい。出願することができます。

Q5 特色入学者選抜を受検せずに、一般入学者選抜に出願することはできますか。

はい。出願することができます。

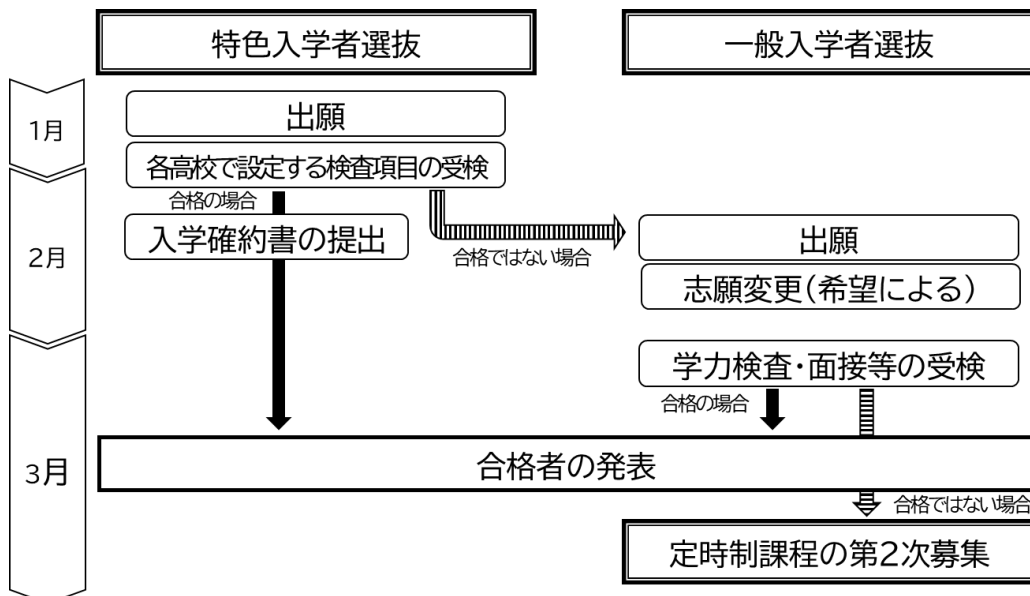
Q6 特色入学者選抜において、一般入学者選抜と同様に、志願変更をすることができますか。

特色入学者選抜では、志願変更はできません。

Q7 特色入学者選抜と一般入学者選抜のそれぞれについて、出願から合格者の発表までの流れを教えてください。【新】

以下の流れとなります。なお、日程はあくまで目安です。詳細は令和6年10月頃に公表する予定の実施要項で確認してください。

- 1月中旬 特色入学者選抜出願開始
- 2月1日頃 // 実施
- 2月上旬 // 合格内定者の通知
- 2月上旬 一般入学者選抜出願開始（特色入学者選抜合格内定者の通知後）
- 2月中下旬 // 志願変更（志願倍率発表）
- 3月上旬 // 学力検査等
- 3月18日頃 合格者の発表



Q8 特色入学者選抜と一般入学者選抜のそれぞれについて、日程はどのようになりますか。【新】

特色入学者選抜の実施日は、従来の推薦入学者選抜よりも早く、2月1日前後を予定しており、私立高校の一般入学者選抜よりも早くなる可能性があります。また、特色入学者選抜の合格内定者の通知も、従来の推薦入学者選抜より、数日早める予定です。加えて、一般入学者選抜の出願期間及び志願変更期間も、数日早める予定です。なお、一般入学者選抜の学力検査等の実施日及び合格発表の日については、従来どおりの日程とする予定です。（Q7も御参照ください。）

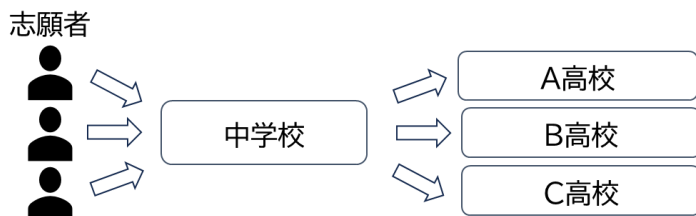
Q9 特色入学者選抜の合格内定者となり、入学確約書を提出した場合、一般入学者選抜に出願することはできますか。

入学確約書を提出した者は、県立高校全日制課程の一般入学者選抜に出願することはできません。出願した場合は、特色入学者選抜の合格内定を取り消します。

《出願書類に関すること》

Q10 出願書類は、志願者本人が高校に提出するのですか。【新】

従来の推薦入学者選抜と同様に、中学校において、志願者の出願書類を取りまとめ、それぞれの高校へ提出します。



Q11 地域クラブ活動など、学校外での活動については、どのようにアピールすればよいですか。【新】

出願書類の一つである「自己アピール書」において、校内外にかかわらず、これまでの活動実績や成果、意欲的な取組状況等について記述してください。「自己アピール書」の様式は、令和6年10月頃にお知らせする予定です。

Q12 中学校で作成される「調査書」には、学校外でのスポーツ活動や文化活動についても記載されますか。【新】

志願者の校内外の諸活動について、面談等を通して聞き取り、調査書に記載するよう、中学校に依頼します。

《出願資格などの設定・公表に関すること》

Q13 各高校・学科の出願資格や検査項目は、いつ公表されますか。

各高校・学科の募集人員や出願資格、検査項目等の概要については、令和6年5月頃にお知らせする予定です。

Q14 出願資格は、各高校・学科によって異なりますか。

各高校・学科によって異なります。出願資格は、各高校が独自に設定します。

Q15 出願資格に、評定、取得資格・検定、文化・スポーツ活動における実績等が含まれることはありますか。

含まれることがあります。出願資格は、各高校が独自に設定します。

《「文化・スポーツ活動の取組・成果等を重視した選抜（仮称）」に関すること》

Q16 「文化・スポーツ活動の取組・成果等を重視した選抜（仮称）」は、全ての高校・学科で実施されますか。

実施しない高校や学科もあると考えられます。「文化・スポーツ活動の取組・成果等を重視した選抜（仮称）」を実施するかどうかは、各高校が決定します。

Q17 「文化・スポーツ活動の取組・成果等を重視した選抜（仮称）」は、学校外での活動も評価されますか。

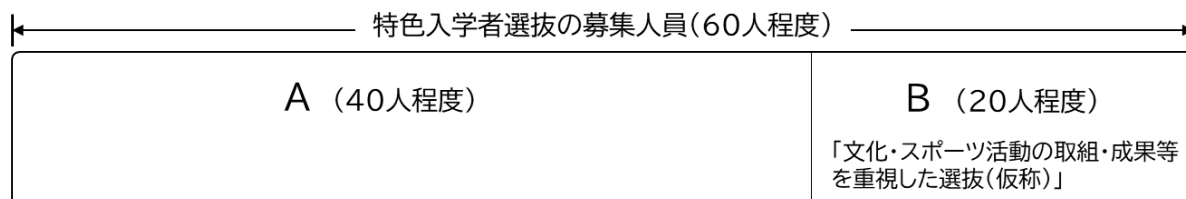
文化・スポーツ活動について、その活動内容（競技名など）を問わず評価する高校・学科もあれば、活動内容を指定して評価する高校・学科もあると考えられます。

Q18 特色入学者選抜における「文化・スポーツ活動の取組・成果等を重視した選抜（仮称）」の位置づけを教えてください。【新】

「文化・スポーツ活動の取組・成果等を重視した選抜（仮称）」は、特色入学者選抜の募集人員内で実施されます。次の図を参考にしてください。

【例】募集定員が200人の学科において、

- 特色入学者選抜の募集人員 … 30%程度(60人程度)
 - 「文化・スポーツ活動の取組・成果等を重視した選抜（仮称）」の募集人員 … 10%程度(20人程度)
- である場合



なお、高校や学科によっては、上記の図中の A と B の併願が可能な場合がありますので、令和6年5月頃に公表する概要にて、お知らせします。

Q19 各高校・学科における「文化・スポーツ活動の取組・成果等を重視した選抜（仮称）」の実施の有無や募集人員についても、令和6年5月頃に公表しますか。【新】

はい。お知らせする予定です。

《合格内定者の通知に関すること》

Q20 合格内定者の通知はどのようにして行われますか。【新】

従来の推薦入学者選抜と同様に、高校から中学校に、選抜の結果を通知します。

《検査項目に関すること》

Q21 特色入学者選抜において導入される「プレゼンテーション」は、どのような内容ですか。

「プレゼンテーション」は、作文などの他の検査項目と同様、各高校において、自校の求める生徒を選抜するために適切な問題を作成して、出題します。

例えば、自分の個性や能力、高校生活に向けた意欲などを、具体的な事例を交えて発表する問題や、地域や国際社会における諸課題とその改善策などを発表する問題などが考えられます。なお、発表した後に、発表内容に対する質疑応答が行われることもあります。

Q22 各高校・学科における実技テストやプレゼンテーションの概要についても、令和6年5月頃に公表されますか。【新】

はい。内容や事前に必要な準備などについて、可能な限り、お知らせする予定です。

《その他に関すること》

Q23 県外の中学校に在籍しています。特色入学者選抜に出願することはできますか。

全国募集を実施する学科に限り、出願することができます。全国募集の実施校及び募集人員は、別途公表されます。